

# 天理市立黒塚古墳展示館 ガイダンス施設

天理市立黒塚古墳展示館

天理市教育委員会

遺跡・史跡整備：ガイダンス施設



古墳時代初期の前方後円墳である黒塚古墳から 1998 年に国内最多の三角縁神獣鏡 33 面、画文帯神獣鏡 1 面、大量の鉄製刀剣類、U 字形の鉄製品などが出土した。これらの考古学資料を保管・展示するために天理市により黒塚古墳の周濠だったと考えられる池の東畔の公園内に開設された施設である。

館内は、1 階の吹き抜け下に黒塚古墳の石室が原寸大（長さ 8.3m）模型で再現されており、2 階の吹き抜け上から 1 階の石室全体を見渡すことができるようになっている。ほか 1 階では鉄器など黒塚古墳出土品を展示して古墳時代の和と黒塚古墳についてパネルで紹介、2 階では出土した三角縁神獣鏡 33 面、画文帯神獣鏡 1 面の精巧なレプリカを展示している。なお本物の鏡は保存処理を施された上、保管されている。

KYOTO KAGAKU CO.,LTD  
Preservation and Restoration of Cultural Property

tel.075-605-2510  
fax 075-605-2519  
rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp

<http://www.kyotokagaku.com/jp>  
rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp